

第 1 回構想委員会コメント

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント

村松 俊亮

本日、出席が叶わないため、書面にて意見を申し上げます。

●クールジャパン戦略について

- ①肝心なのは、作品を作るクリエイターの育成と、クリエイターの創作活動への支援。
- ②中長期的な国家戦略の策定と、それに基づく継続的な予算の確保が必要。
- ③予算規模の拡充も必要。(韓国コンテンツ振興策の予算は日本の数倍である)

●レコード演奏権・伝達権の創設について

先の知財推進計画 2023 にレコード演奏権・伝達権の創設に関しては、国際的ハーモナイゼーションというワードが入れ込まれましたが、知財推進計画 2024 においてもレコード演奏・伝達権の問題の取り上げを検討していただきたい。

●生成型 AI について

生成 AI の学習・開発段階での著作物等の利用(入力)については、著作権法第 30 条の 4 が定める権利制限規定により一定条件下で許諾なく行うことができるとされていますが、この権利制限規定の対象となる範囲が現状では具体的でないため、生成 AI の入力段階及び出力段階において権利者の正当な利益が不当に害されることのないよう、政府には明確なガイドラインを作成し社会に対してお示しいただきたい。